

平成 21 年 8 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 S R A ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨
(東証 1 部 コード番号: 3817)
問合せ先 管理本部長 栗原 正利
電話番号 03-5979-2666 (代表)

SRA OSS, Inc. と Proxim Wireless Corporation との 業務・資本提携に関するお知らせ

株式会社 SRA ホールディングス (以下「SRAHD」) の連結子会社である SRA OSS, Inc. (以下「SRA OSS」) と Proxim Wireless Corporation (以下「Proxim」)。アメリカの店頭市場 (OTCQX) の登録銘柄でチックカーシンボルは「PRXM」) は、業務・資本提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。SRA OSS と Proxim は、本業務・資本提携により、両社の保有する人材、技術・ノウハウおよび製品等の経営資源を相互利用することで補完しながら、両社の収益力を強化してまいります。

記

I. 業務・資本提携について

1. 業務提携の目的

今回の提携により、SRA グループは、システム開発を中心とした SI に、ネットワーク構築の無線通信分野を加え、ビジネス拡充を図ります。また、Proxim が無線接続機器市場において実績を有する米国、欧州、さらに有望市場であるインド、ロシア、ブラジル等に共同で進出し、Proxim の通信機器と SRA グループのネットワークシステム構築およびネットワークサービスを融合し提供することにより、新たな企業価値を創造してまいります。

なお、今回の業務・資本提携は、SRA グループが中期経営計画の重点課題に掲げている「海外ビジネスの収益機会の拡大」に対する取り組みの一環であります。

2. 業務提携の内容

両社は、主に次の分野において提携いたします。なお、詳細な内容については、両社で継続して協議いたします。

- ① 両社は、Proxim の有する無線接続機器技術および人材と SRA OSS のシステム開発技術および人材を相互利用することで、無線ネットワークの企画・設計からシステム開発、ネットワーク構築、システム管理サービスまで、いわゆる「ワンストップ・サービス」を提供します。
- ② Proxim と SRA OSS ならびに SRA グループ各社は、各々の既存顧客を紹介するほか、新規顧客に対して共同で受注活動を行います。
- ③ 両社は、それぞれが保有する販売網と経営資源 (人材、技術、ノウハウ、製品等) を相互利用することで、事業拡大ならびに効率化を図ります。
- ④ 上記の協働関係の実効性を高めるため、SRA OSS は Proxim の取締役候補者 1 名を指名し、さらに、取締役会のオブザーバー 1 名を指名します。

3. 資本提携の目的と内容

両社の業務提携の実効性を高め、より一層、緊密な協力関係および信頼関係を構築するために、SRA OSS は、Proxim との間で以下のファイナンススキームを実行いたします。

◎Proxim が発行する 2 種類の償還権付き優先株式（各 2.5 百万ドル、計 5 百万ドル）を SRA OSS が引き受ける。

A 種：Proxim の普通株式への転換権付きで、転換価格は 15 セント、転換権の行使期間は払込日以降 3 年間とする（転換権を全て行使した場合、SRA OSS が取得する Proxim の普通株式数は 1,666 万 6,666 株となります）。

B 種：転換権なし。

両種とも償還期限は 3 年間とする。

◎優先配当金は、

A 種：年間 7%、四半期毎の支払い。

ただし、株式の市場価格が 15 セント超の場合は、配当金はなし。

B 種：年間 10% の累積型であり、四半期毎の支払いとする。

利益確保に関する契約条件に反した場合等には、配当を 15% とする。

4. 業務・資本提携の日程（日本時間）

平成 21 年 8 月 13 日	SRA OSS 取締役会決議
平成 21 年 8 月 14 日	業務・資本提携契約書締結
平成 21 年 8 月 14 日	払込期日

II. 取り巻く環境と今後の見通し

1. 取り巻く環境～Proximの優位性

インターネットの普及とモバイルコンピューティングの拡大により、無線によるインターネット接続への要求が急速に高まっています。IT先進国である米国においては、ビジネスにモバイルアクセスはもはや不可欠であり、広域医療システムなどの分野での無線技術の応用も急速に進展しています。ニーズの高まりに伴い、サービスプロバイダはサービス地域を拡大しており、無線接続機器およびシステムの需要は急増しています。

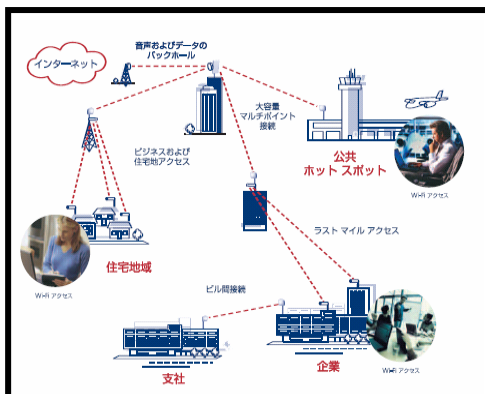
Proximは、従来、専用線で実現されていた2拠点間の接続を無線により可能とする「ポイント・ツー・ポイント」の接続機器をはじめ、「無線LAN」においてもIEEE 802.11n規格に基づく業界最速のアクセスポイント製品を有するなど、無線市場の全てを網羅する製品ラインアップが特長となっています。

さらに、Proximが早くから着目し、製品展開をしてきたWiMAXという先進の無線規格は、他の技術に比べ電波到達範囲が拡大したことで、地方の情報格差を解消する手段として注目されており、病院や大学等において広く利用されています。Proximは、固定通信用と移動通信用のそれぞれのWiMAX規格に対して製品をラインアップし、米国をはじめBRICs各国に製品を提供しています。

Proximは、シリコンバレー本社で企画した製品をインドで開発し、中国および台湾に生産を委託することで、製造原価の低減を図っています。また、研究開発拠点を米国からインドに移したことで、研究開発費の大幅削減にも成功しています。

上記の取り組みにより、Proximは、無線によるネットワーク接続における通信速度とコストに対する要求に応えています。

<参考：ネットワーク接続に活用されている無線技術>



出典：Proximウェブサイト「会社案内」写真

2. 今後の見通し

SRA OSS は、システム開発における技術力と欧米を中心とした優良顧客基盤をベースに、高効率のネットワークの企画・設計および構築等において、Proxim と共同で当成長市場での事業拡大を目指します。

さらに、SRA OSS ならびに SRA グループ各社のグローバル・リーチ、先進技術力、豊富な実績、ノウハウと Proxim の無線通信技術・製品との連携により、米国市場以外にも、ロシア、ブラジルなどへのビジネス展開を図っていきます。また、日本においても大学等におけるキャンパスネット、病院内のネットワークはもとより、無線のサーベランスカメラによる集中監視などセキュリティソリューション分野への応用により、ビジネス範囲を拡げていくことが可能となります。

なお、SRA OSS と Proxim は、共同プロジェクトのための受注活動を既に開始しています。

現時点で、本提携の SRAHD の連結業績への影響は未定ではありますが、今後、重要な影響が予想される場合は、確定した段階で適時発表する予定であります。

III. 両社の概要と業績

1. 両社の概要

【SRA OSS, Inc. について】

SRA OSS は、2005年7月に株式会社 SRA の海外子会社として、SRA グループが技術優位性を有するオープンソース・ソフトウェア（OSS）を基軸とし、世界市場をターゲットとしたビジネスを展開することを目的に、米国カリフォルニア州サンノゼに設立された会社です。現在、主に、米国現地企業や日系企業を対象に、OSS ビジネスを中心に幅広いサービスを展開しています。

【Proxim Wireless Corporation について】

Proxim は、米国カリフォルニア州サンノゼ近郊に所在しており、無線データ通信分野の最前線で常に革新的ソリューションを提供し続け、業界標準の策定においても積極的な役割を果たしてきた無線接続機器メーカーです。現法人の設立は2003年5月5日ですが、組織再編、M&A等の経緯があり、実質25年間、広域通信、音声・データネットワーク、セキュリティシステムのためのブロードバンドワイヤレス通信機器の開発における世界的なリーダーとしての実績があります。

(金額単位：US\$)

項目	当事会社			
①商号	SRA OSS, Inc.		Proxim Wireless Corporation	
②事業内容	システム開発、OSS プロダクト販売		無線接続機器の製造・販売	
③設立年月日	2005年7月1日		2003年5月5日	
④本店所在地	5300 STEVENS CREEK BLVD., SUITE #460, SAN JOSE, California, U.S.A.		1561 Buckeye Drive Milpitas, California, U.S.A.	
⑤代表者の氏名	Manikyalarao Papolu		Pankaj S. Manglik	
⑥資本金	1,000 千		235 千	
⑦発行済株式数	5,000,000 株		23,519,069 株	
⑧純資産	2,039 千		8,670 千	
⑨総資産	5,162 千		24,337 千	
⑩決算期	3 月		12 月	
⑪従業員数	25 人		203 人	
⑫大株主及び持株比率	株式会社 SRA	100%	Lloyd I. Miller, III 及び関連会社	15.0%
			Concorde Equity II LLC	9.2%
			Robert Fitzgerald	7.9%
			Mobius Venture Capital	7.5%
			Brean Murray Carret Group	5.1%
⑬主要取引銀行	Union Bank of California		Bridge Bank	
⑭両社間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		

(注) 上記記載の内容は、2009年3月31日現在におけるものであります。
ただし、Proximの記載内容は2008年12月31日現在におけるものであります。

2. 両社の最近の業績

(金額単位：US \$)

	SRA OSS, Inc.		
決算期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期
売上高	7,149千	15,655千	18,409千
営業利益	219千	929千	803千
経常利益	264千	930千	844千
当期純利益	171千	505千	336千
純資産	1,196千	1,702千	2,039千
総資産	2,927千	5,460千	5,162千
自己資本比率	40.9%	31.2%	39.5%
1株当たり当期純利益	0.03	0.10	0.07
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	0.24	0.34	0.41

	Proxim Wireless Corporation		
決算期	2006年12月期	2007年12月期	2008年12月期
売上高	68,169千	61,945千	49,007千
営業損失	22,748千	19,644千	12,145千
当期純損失	23,163千	19,064千	10,045千
純資産	30,834千	17,337千	8,670千
総資産	49,875千	36,410千	24,337千
自己資本比率	61.8%	47.6%	35.6%
1株当たり当期純損失	1.08	0.82	0.43
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	1.43	0.74	0.37

以上